

令和2年度（2020年度）行政評価シート【個表】

令和 2 年 8 月 6 日

評価対象事業		評価者	秘書課長	小林 昭嗣
共創-09	実施事業	式典等事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課 秘書課
			<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課
総合計画上の位置付け	分野	行財政運営	施策の方針	行財政運営

1 事業の目的

対象	市民等
意図	市政の振興に功労のあった者の栄誉をたたえるため。
効果	市政の振興に功労のあった者の栄誉をたたえることにより市の発展に資する。

2 令和元年度(2019年度)に実施した事業の概要

<p>・市政功労者の表彰に係る選定、祝賀会の開催並びに頌徳会総会の開催業務を行った。</p>
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	30年度(2018年度)決算	01年度(2019年度)決算	データ区分	02年度(2020年度)当初予算	備考
人口等のデータ	人口	176,308人	人口	176,608人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
	世帯数	81,763世帯	世帯数	83,058世帯	
	事業の対象者数			事業の対象者数	
運営資源状況	決算値(千円)	1,021	1,255	当初予算(千円)	2,476
	国県支出金			国県支出金	
	地方債			地方債	
	その他			その他	400
	一般財源	1,021	1,255	一般財源	2,076
	人員配置数	1.5	1.5	人員配置数	1.5
			余計年度任用職員配置数	0.0	
事業経費運営	人件費(千円)	12,489	12,374	人件費(千円)	12,718
	総事業費(千円)	13,510	13,629	総事業費(千円)	15,194
	市民1人当りの経費(円)	77	77	市民1人当りの経費(円)	86
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)	

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、ブルダウンで選択。

効率性	事業費に削減余地はないか	1. ある
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥当性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	2. 廃止・休止による影響は小さいがある
有効性	事業の成果は得られているか	3. 十分な成果が出ている
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	2. 事業の方向性は適切であるが、手法は見直す必要があり、あまり貢献できていない
公平性	受益者負担は公正・公平か	△.負担未導入 ○-1. 既に受益者負担を求めているが、今後、その額や対象等を再検討する必要がある
	協働	△.協働未実施 協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す ⇒ <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する ⇒	見直しの種類 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他
	見直しの内容 新型コロナウイルスの影響により、新しい式典等業務の方法、見直しが必要である。また、頌徳会については、総会の開催を含めて業務の見直し、検討が必要である。	事業へ統合
予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input checked="" type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 新型コロナウイルスの影響により、新しい式典等業務の方法、見直しが必要である。頌徳会については、総会の開催を含めて業務の見直し、検討が必要である。
	総評(評価に対する考え方、根拠等) 「市政功労者表彰式」については、引き続き適正な執行を図る。 「頌徳会」については、総会の開催を含めて業務の見直し、検討が必要である。	

令和元年度(2019年度)事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	・「頌徳会」について、会員が高齢ということもあり、参加率が低く、多くの会員参加の検討。	
課題解決のために行った令和元年度(2019年度)の取組	・「頌徳会」について、引き続き会のあり方や総会の内容について検討を行った。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名									
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位	指標の傾向						備考
当該指標を設定した理由	年次	H26(2014)	H27(2015)	H28(2016)	H29(2017)	H30(2018)	R01(2019)	
	目標値							
	実績値							
	達成率							
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方								